

# 大熊町 第二期まち・ひと・しごと創生総合戦略における評価について

## 1 評価の概要

当町では、魅力あるまちづくりに取り組むとともに、町土・双葉郡全体の復興を牽引することを目指し、2015（平成27）年度に「大熊町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。その後、町を取り巻く社会情勢や復興状況を踏まえつつ、切れ目なく取組を推進するため、2020年度に「大熊町第二期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、帰還町民や新たな移住者の増加を目指し、施策を進めてまいりました。

令和7年3月をもって第二期総合戦略の計画期間が終了したことに伴い、該当期間における取組実績について、PDCAサイクルに基づき評価を実施いたしました。

今後は、令和7年4月からスタートした「大熊町第三期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、第二期計画期間の取組及び評価結果を踏まえつつ、更なる地域活性化を進め、復興とより良いまちづくりを進めてまいります。

## 2 有識者の意見

各施策の取組状況及び評価について、当町が設置する「大熊町まち・ひと・しごと創生有識者会議」において、各委員からご意見及び評価をいただきました。

○取組及び指標については、概ね計画どおりの進捗が認められることを確認

○各施策に対する評価及び有識者意見については、各基本目標ごとに「有識者の意見」欄に記載

## 3 重要業績評価指標について

### ●評価時点

令和6年度（3月31日）

### ●評価区分

- A : 非常に効果的であった（実績が目標値の100%以上）
- B : 相当程度効果があった（実績が目標値の70～100%未満）
- C : 効果があった（実績が目標値の0～70%未満）
- D : 効果がなかった（実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合）
- : 数値目標を定めていない（定量的な目標ではない）、途中で終了した、新型コロナウイルス感染症対策等やむを得ない理由で中止した。

## 4 大熊町第二期まち・ひと・しごと創生総合戦略の各基本目標における評価総括表

下表は各基本目標の指標別に評価した総括表になります。なお、各指標の詳細な資料については、別紙「大熊町第二期まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標・施策・KPI一覧」のとおりです。

	基本目標	指標数	A	B	C	D	—
1	町民を取り巻く多様な環境に合わせた生活の支援	21	13	2	2	0	4
2	帰町開始に伴う行政拠点の再編	4	2	1	0	0	1
3	複数のコンパクトな拠点が融合した町土復興	5	5	0	0	0	0
4	「多様な主体」と「社会の中での学び」による次世代育成	7	5	0	1	0	1
	合計	37	25	3	3	0	6